

家の避難計画 マイタイムライン

作成年月日 年 月 日

気象・避難情報

警戒レベル1
台風予報・早期注意情報

警戒レベル2
大雨・洪水注意報等

○大雨・洪水警報等

警戒レベル3
高齢者等避難

○より激しい降雨

警戒レベル4
避難指示

○大雨特別警報

警戒レベル5
緊急安全確保

避難の準備・確認

●ハザードマップ 警戒レベル1で確認
真鶴町のハザードマップで自宅周辺の災害リスクを確認しましょう。

自宅が「土砂災害特別警戒区域」のエリア内にある
 はい いいえ

●避難する場所 警戒レベル2で確認
大雨時に避難することを踏まえ、事前に避難先や避難方法を考えましょう。

避難先①: _____
避難先②: _____
避難方法: _____
避難に要する時間 _____

●避難開始のタイミング 警戒レベル2で確認
 自宅が「土砂災害特別警戒区域」のエリア内にある場合
 妊娠中の方や小さいお子様連れの方など、避難に時間を要する場合

警戒レベル3
高齢者等避難

上記以外で自宅が土砂災害警戒区域のエリア内にある場合

警戒レベル4
避難指示

町からの避難情報の発令をチェックして、避難を開始しましょう。

●避難情報の収集手段 警戒レベル2で確認

真鶴町のホームページ
 真鶴町お知らせメール

●避難が完了していない場合はただちに避難を開始。
●外に避難することでかえって危険な場合は、建物内の安全な場所で安全を確保しましょう。

避難のポイント

●台風や大雨を想定し、雨が強くなる前に、必要な事前準備を考えましょう。

-
-
-
-
-
-

いざ避難という時、慌てることの無いように、「戸締りをする」など具体的な行動をまとめましょう。

●避難する際の注意点を考えましょう。

-
-
-
-
-
-

避難所に向かうなど、自宅の外に避難する場合は、雨が強くなる前に避難することを心がけましょう。

警戒区域の方は、この時点までに全員避難

●自分の状況を家族や親戚等に連絡しましょう。

非常持出品の準備

- 飲料水・食料
- 現金
- 着替え
- 保険証
- モバイルバッテリー
- 常備薬
- 衛生用品
-
-
-

大雨時に避難する場合は、持ち出す荷物を最小限に留め、リュックサックを使用するなど、両手が自由に使えるようにしましょう。

家族データ

避難後、家族が離れ離れになった時に

名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考

※普段から目の届くような場所に保存してください。

真鶴町タイムライン (巨大地震編)

町民の行動

- ハザードマップなどによる指定避難所・避難ルートの確認
- 備蓄品・非常持出品の準備
- 家具の転倒・落下防止処置

平時

地震発生

緊急地震速報を見聞きしたら

あわてず、まず身の安全を確保する！

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外に飛び出さない
- 無理に火を消そうとしない
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する
- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認
- 靴をはく (ガラスの破片などから足を守る)
- 非常持出品を手近に用意する
- 隣近所の安全を確認
- ラジオなどで情報を確認
- 家屋倒壊などの恐れがあれば避難する

「慌てず、落ち着いて」行動を

ただちに津波に備えて安全な場所に避難を開始

- ここなら安全と思わず、より高いところを目指して避難
- 津波警報が解除されるまでは避難を続ける
- 災害情報、被害情報の収集
- 壊れた家に入らないこと
- 引き続き同程度かより大きな地震発生に警戒する

揺れが収まったら

くりかえし

地震発生

～3日後
くらい

- ・このタイムラインはあくまで目安です。
- ・普段から目の届くような場所に保存してください。

震度

ハザードマップで事前に確認

最大震度
6強の揺れが数分間にわたり継続

引き続き同程度かより大きな地震発生に警戒が必要

津波

津波は繰り返し襲ってきます！
避難したら戻らないように！

気象庁が発表する情報

緊急地震速報

震度速報

津波警報

地震発生から2分～3分後

津波情報

真鶴町

- 総合防災訓練
- 食料などを備蓄
- 防災情報などを周知

- 非常体制
- 災害対策本部を設置

避難指示 (緊急)

- 指定避難所を開設

- 状況により自衛隊への派遣要請